

ふくい

校訓

真実(まこと)をもとめ 身をきたえ ともにつとむる福井校
かしこく やさしく たくましく
ふるさと大好き福井っ子

新年を迎えて

明けましておめでとうございます。

保護者の皆様、地域の皆様には、皆様お揃いで新年をお迎えることとお喜び申しあげます。今年も昨年同様に本校教育推進へのご理解とお力添えを賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

2学期の終業式では、子どもたちに2学期の頑張りの評価、命を守る大切さと合わせて、次のような話をしました。それは、家族の一員として仕事・お手伝いを進んで行いましょう、地域で行われる行事や取組があればお家の人と相談しながら積極的に参加しましょうということです。この冬休みにご家庭や地域で様々な伝統・文化・風習に触れ、体験した子どもたちも多かったのではないのでしょうか。夏休みに比べると半分に満たない短い17日間の冬休みでしたが、たくさん学び、また新たな発見をしたことでしょう。



「一年の計は元旦にあり」とはよく見聞きする言葉ですが、物事を始めるにあたって最初にきちんとした計画を立てることが大切である、何事も始めが肝心である、ということは経験上誰もが納得できることだと思います。子どもたちは新年を迎え、「今年はこのことをできるようになりたい」「今年はこの年にしたい」と決意を新たにしたいと思います。願いや目標を持ち、なりたい自分を目指して強い意志を持ち、根気強く努力することができるよう、子どもたちを励まし、支援していく1年にしたいと思います。

さて、本日より第3学期が始まりました。3学期は授業日が52日で、2学期の授業日78日と比べると約3分の2という3つの学期で最も少ない学期です。6年生にとっては、小学校6年間の締めくくりの学期となり、学習のまとめとともに進学に向けた準備を心身ともに行う期間となります。他学年にとっても、それぞれの学年のまとめをしっかり行い、進級に向けて決意を新たにし、力を付ける期間となります。子どもたち一人一人が自分の目標やめあてをしっかり持ち、一生懸命努力し、達成できるよう、教職員一同、力を合わせて3学期の学習や生活を充実させていきたいと思ひます。

これからますます寒さが厳しくなることが予想されます。保護者・地域の皆様におかれましては、どうかご自愛ください。

校長 中西 一就
教職員 一同